

8月1日は水の日

この機会に、水に関する取り組みに触れてみよう！

名水のシンボル御清水をカラフルに！

市と観光協会は、8月1日の水の日になんで、日々名水の恵みへの感謝の気持ちを表すとともに、観光地としての魅力向上を目的に、名水のシンボルである御清水の建屋に提灯を設置し、水辺を美しくライトアップします。この機会に名水に親しんでください。

期間 8月1日(日)～9月30日(金) ※ライトアップは午後7時～10時
場所 御清水

内容 8月は水色の提灯と有終西小学校児童が過去に制作した提灯、9月はカラフル提灯で飾ります

☎ 観光振興室 (☎64・4817)



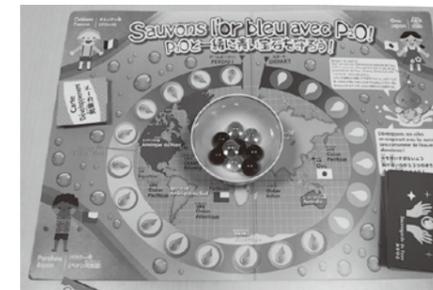
水のボードゲームを製作！無料で貸し出します

日本の環境省とフランスの環境連帯移行省の後押しを受け、市の視察団が平成29年度にフランスを訪問。これを機に、フランスのオルレアン市と本市の連携協力が始まり、

オルレアン市が水の支援をしているベナンのパラクー市を加え、3市が共同して、水の大切さを世界に伝えるボードゲームを作りました。ゲームは、日本、フランス、ベナンの3カ国が世界の水を使い、国を発展させていくというものです。

このボードゲームを市民の皆さんに無料で貸し出します。ボードゲームに興味のある人は、問い合わせてください。

☎ 湧水再生対策室 (越前おおの水のがっこう内 ☎64・4813)



水の循環講座夏休み企画「スイスイ課外授業ジュニア」参加者募集

大野の貴重な宝物である水をいつまでも引き継いでいくため、児童向けの特別企画「スイスイ課外授業ジュニア」を開催します。ゲームやクイズを使って楽しく学べますので、ぜひ参加してください。

期日 8月7日(金)、8日(土)※両日とも同じ内容
時間 午前10時～11時30分
場所 越前おおの水のがっこう(明倫町3-42)
テーマ 水と旅して水博士になろう
対象 小学生
定員 各15人(先着)

申込方法 電話または電子メールで申し込む
申込締切 各開催日の前日午後1時まで
その他 当日の状況により、保護者には廊下からの見学や待合室の利用をお願いする場合があります。なお、スイスイ課外授業の情報は、水のがっこうや市ホームページなどでも確認できます

☎ 湧水再生対策室 (越前おおの水のがっこう内 ☎64・4813) 電子メール yusui@city.fukui-ono.lg.jp

イトヨの里企画展2020「のぞいてみよう越前おおのの水の中」

大野の水の中の身近な生き物を紹介するパネル展を開催します。「今日のいきもの」コーナーでは生き物の展示もあります。水の中にすむ身近な生き物を知って、越前おおのの自然環境の豊かさに触れてみよう！

期間 8月1日(日)～9月30日(金) ※休館日を除く
開館時間 午前9時～午後5時
場所 本願清水イトヨの里

入館料 市民は無料
☎ 本願清水イトヨの里 (☎65・5104)



B&G 海洋センター

プールの上屋シートと照明器具を新調

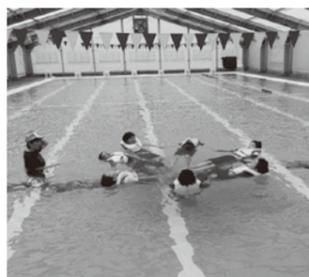
市では、(公財)B&G財団の助成(※)を受けて、B&G海洋センタープールの上屋シートと照明を新しくしました。

プールは8月30日まで夜間も含めオープンしています。ぜひ遊びに来てください。

利用料金 中学生以下は午前・午後50円、夜間100円。高校生以上は午前100円、午後150円、夜間200円。
市外在住の人は5割増

☎ B&G海洋センター (☎64・13311)

※本市の海洋センターは、B&G財団が定める管理運営の評価制度のうち、最上位となる「特A」の評価を受けていることから、今回の修繕工事費に対して約70割の助成金が交付される予定です



ライフジャケットの浮き体験(B&G海洋センター)

- ◆安全に水辺の活動を楽しみましょう
暑くなると水辺でレジャーを楽しむ機会が増え、水辺の事故も発生しやすくなります。水辺で楽しく安全に活動するために次のことに気を付けましょう。
- ① 水辺で遊ぶ前に「天気予報を確認しよう」
- ② 水辺で遊ぶときは「ライフジャケットを着よう」
- ③ 水辺で遊ぶときは「一人でいかない」
- ④ 溺れている人がいたら「飛び込まず助けを呼ぼう」
- ⑤ 水に落ちたら「慌てず、浮いて助けを待とう」

今年の「おおの城まつり」を中止します

国内において、いまだ感染者が確認されており、感染「第2波」を警戒して新型コロナウイルス感染防止の対策が行われています。

このような状況において、県内だけでなく県外においても認知度が高く、毎年多くの皆さんが来場されるおおの城まつりを開催することは、さらなる感染拡大を引き起こす恐れがあることから、やむなく中止することとしました。

☎ おおの城まつり実行委員会 (大野商工会議所内 ☎66・1230)

七間朝市 ～みんな感謝の日曜日～

日時 8月16日(日)午前6時～11時(8月、9月、11月の第3日曜日開催)

内容
○朝市お買い物券販売 日頃の利用に感謝し、お得なお買い物券を150組限定で販売します

お買い物券 1組500円(100円券6枚つづり、当日のみ有効)

販売方法 当日午前6時から会場受付で販売

○お楽しみ抽選会 お買い物券を購入した人に抽選で出店者が提供した野菜などをプレゼント ※午前6時30分ごろから

○七間朝市を体験できる「出店体験」

朝市に出店してみたい、体験してみたい人を対象に「出店体験」を実施します。体験を希望する人は問い合わせてください

時間 午前6時30分～11時

対象 県内在住者

販売品目 野菜・加工品・手作り雑貨など※加工品の販売は営業許可を持つ人に限ります

締切 随時受付中

☎ 朝市出荷組合 (☎69・9520) ※平日の午前中のみ 農業林業振興課 (☎64・4818)

消防署からのお知らせ

消防署予防課
(☎64・4899)

消毒用アルコールの安全な取り扱いについて ～新型コロナウイルス感染症対策に潜む危険を知り管理方法に注意しましょう～

新型コロナウイルス感染症の発生に伴い、手指の消毒のため消毒用アルコールを使用する機会が増えています。消毒用アルコールは火気により引火しやすいことなどから、消防法では危険物(第4類・アルコール)に該当します。家庭や事業所などで使用する場合には換気を行うなど火災予防に十分留意する必要があります。
※消防法で定める危険物に該当する消毒用アルコールとは、アルコール濃度が60%以上のものです

●消毒用アルコールの安全な使い方

①火気の近くでは使用しないようにしましょう

コンロ付近に消毒用アルコールを置いている人はいませんか? 消毒用アルコールは蒸発しやすく、燃えやすい蒸気となってガスコンロに引火する恐れがあります。

②詰め替えを行う場所では換気をしましょう

通気の良い場所や常時換気が行える場所で、燃えやすい蒸気をためないようにしましょう。

③直射日光により気温が上昇する場所での保管はやめましょう

直射日光が当たる車中などでの保管は、気温の上昇により燃えやすい蒸気の発生につながります。

※80%以上の手指消毒用アルコールを取り扱う場合、消防署への申請が義務付けられています。詳しくは問い合わせください

●映像が公開されています

消毒用アルコールおよび高濃度の酒類の燃焼実験映像を東京消防庁公式チャンネルにて公開中です。

消毒用アルコールによる火災の危険性▶



◀ウォッカなどのアルコール濃度の高い酒類による火災の危険性



製品火災を防ぐには

～エアコンや古い扇風機の電源コードに注意しましょう～

暑い夏を乗り切るための必需品といえば、エアコンと扇風機です。しかし、誤った使い方やメンテナンス不足で火災などの事故が発生しています。扇風機の火災事故は、製造から10年以上経っている製品で多く発生しており、全国では火災を含む重大製品事故は、平成21年度からの10年間で162件発生しています。また、同じ時期にエアコンでも火災を含む重大製品事故が594件発生しています。

製品の不調を感じながら使用していると火災事故につながる危険性があります。製品を安全に使用するため異常がないかチェックしましょう。

※事故事例などを紹介していますので、NITE(独立行政法人製品評価技術基盤機構)のホームページ(<https://www.nite.go.jp/>)を見てください

●こんな症状が出たら要注意です

エアコン

- ・電源コードやプラグが異常に熱い
 - ・電源プラグが変色している、焦げ臭い
 - ・ブレーカーが頻繁に落ちる
- <火災事故の原因>

エアコンは消費電力が大きいため、延長コードにつなぐと、発熱や発火する恐れがあります。エアコンのプラグは定期的に掃除し、使わないときはプラグを抜いておきましょう。

扇風機

- ・スイッチを入れてもファンが回らない
 - ・ファンの回転が異常に遅い、不規則
 - ・モーター部分が異常に熱い、焦げ臭い、異常な音がする
 - ・使っているときに電源コードに触れると、ファンが回ったり回らなかったりする
- <火災事故の原因>

扇風機を長期使用することで、モーター部分の劣化や首振り機能などで内部配線が繰り返し折り曲げられ断線します。これが原因でスパークが発生して発火することがあります。



移住定住 応援します

市では、移住定住業務の一部を、「奥越前まんまるサイト」に委託しています。Uターンやターンのことなど気軽に相談してください。

【奥越前まんまるサイト】とは?

身近な自然に一步近づくとお手伝いをコンセプトに、豊かな自然とそこで育まれた大野の独自の文化や暮らしを四季を問わず体験できるアットホームなエコツアーなどを企画・運営しています。

奥越前まんまるサイトが行っている、移住定住業務を紹介します。

◆移住相談

移住に必要なサポートや希望、理想のライフスタイルなどを質問票に記入してもらい、それを基にサポートを開始します。

◆越前おおのワークステイ

仕事を通して大野の人や暮らしと触れ合うことができ、農業、カフェ、ゲストハウス、観光業などさまざまな体験メニューを用意しています。



◆おおのぐらし交流会

U・I・Jターンや移住を検討している人、移住の受け入れに関心のある地元の人が集う交流会です。大野の好きな所を語り合ったり、地元食材を使った料理講習会をしたりするなど、毎回内容を変えて開催しています。

奥越前まんまるサイト(☎67・1117)
電子メール onojij@goo.jp
住所 南六呂師169-1124



Uターン希望者 移住相談会を開催します

市では本年度から、若い人たちが大野に住み、結婚して、子育てしたくなるよう、これまで実施してきた若者支援、子育て支援をさらに充実し、「大野ですくすく子育て応援パッケージ」としてまとめ、重点的に取り組んでいます。

Uターンを考えている人やその家族の皆さんは、ぜひ相談してください。

日時 8月13日(木)、14日(金)午前10時～正午、午後1時～3時(好きな時間帯に来てください)

場所 市役所市民ホール

☎ 総合政策課(☎64・4824)



チャレンジして景品をもらおう!

エコチャレとは、温室効果ガスの削減のために取り組む省エネ活動のことです。各項目にチャレンジすると、景品がもらえます。詳しくは、「エコチャレふくい」で検索してください。

★エコチャレ投稿★

8月のテーマは「夏をエコに快適に!」。季節ごとのテーマに沿ったエコチャレを専用サイトに投稿しよう。

★Enjoy Home夏のecoミッションキャンペーン★

家族で楽しく「ecoミッション」と「キーワードクイズ」に挑戦しよう! 「ecoミッション」は、家庭で簡単にできる温室効果ガス削減ミッションです。キャンペーン実施期間は9月30日(木)まで。

★ふくい省エネ家電買替キャンペーン★

県電器商業組合加盟店や県内協力店舗にて省エネ性能の高い家電(3つ星以上製品)に買い替えよう。キャンペーン実施期間は12月31日(木)まで。

☎ 市民生活課(☎64・4831)

広島・長崎での平和記念式典および全国戦没者追悼式における黙とう

戦没者の慰霊、原爆死没者の慰霊、そして世界恒久平和を祈念し、広島・長崎と日本武道館で式典が行われます。式典中、次の時間に黙とうが行われます。それぞれの家庭や職場でも戦争や原爆、平和について話し合い、黙とうをささげましょう。

【黙とうが行われる日時】

- ・広島に原爆が投下された8月6日(木)午前8時15分
- ・長崎に原爆が投下された8月9日(日)午前11時2分
- ・終戦記念日の8月15日(土)正午

☎ 福祉こども課(☎64・5142)

イベント・催し

博物館・文化施設 クイズビンゴ!

市内の博物館や文化施設を巡りながら、クイズビンゴにチャレンジしてみませんか! ビンゴになったら昔の懐かしいおもちゃがもらえます。親子で楽しめます。

期間 8月1日(土)～11月30日(日)

対象施設 歴史博物館、民俗資料館、武家屋敷旧田村家、武家屋敷旧内山家、和泉郷土資料館、笛資料館
参加料 市民・中学生以下は無料。市外の人は各施設入館料300円
観光振興室(☎64・4817)

歴史博物館企画展

「絵図に見る越前大野城と江戸屋敷」

各種の大野城絵図と大野土井家の江戸屋敷絵図を展示します。特に取り壊し直前の大野城などの様子が分かる明治5年作成の「陸軍省城絵図」(富原文庫所蔵)を写真パネルで紹介いたします。

期間 8月8日(土)～10月11日(日)
場所 歴史博物館
入館料 市民・中学生以下は無料。市外の人は300円
歴史博物館(☎65・5520)

認知症や介護のこと お茶を楽しみながらゆっくり話ませんか?

介護や認知症のことだけでなく、不安なことや気掛かりなことなどなんでも相談できるよろず相談を実施しています。専門職

第6回「結の故郷・里芋音頭踊り大会」を中止します

8月29日(日)に予定していた第6回「結の故郷・里芋音頭踊り大会」は、新型コロナウイルス感染症拡大防止のため、開催を中止します。

里芋音頭愛好会 羽生さん(☎65・5477)

中部縦貫自動車道の伐採木をまき材として無料配布します

中部縦貫自動車道「大野油坂道路」の整備のため伐採した広葉樹などを、まき材(直径30センチ以下、長さ約2メートル)として、市内の希望者に先着で無料配布します。

日時 8月30日(日)午前9時～午後3時
場所 九頭竜スキー場駐車場
要件 事前申込が必要▼1世帯につき軽トラックに1杯▼積み込み、運搬ができる人▼指定日時に受け取れる人
数量 軽トラック30杯程度(先着)
申込方法 幹線道路課(市役所1階⑩番窓口)にある申込書を記入して申し込む
申込期間 8月3日(日)～14日(金)
その他 転売目的の配布はできません

幹線道路課(☎64・4814)

悩みごと総合相談日(予約制・無料)

心の病や治療、人間関係・家族関係、借金や離婚問題などの相談に専門家が応じます。

日時 9月6日(日)午後1時～4時
場所 県奥越健康福祉センター

がいますので、気軽に立ち寄ってください。

◆結のカフェ(時間内のごちそう)

日時 8月9日(日)午前9時30分～正午
場所 県民せいきょう大野きらめき
内容 エコで涼しい消臭剤作り
定員 10人
参加料 100円
持ち物 海苔の瓶程度の空き瓶、タオル(手拭き用)、保冷剤(瓶に入るサイズ)

申込締切 8月7日(金)
申込先 県民せいきょう大野きらめき(☎66・1211)

◆オレンジカフェ

日時 8月21日(土)午後1時～3時
場所 和が家(送迎可、☎69・1108)に連絡してください

◆和らぎカフェ
日時 8月23日(日)午後1時～3時30分
場所 大野和光園
内容 脳トレーニング、情報交換
参加料 100円
健康長寿課(☎65・5046)

第1回イトヨ観察会～イトヨが泳ぐかべ飾り作り～

日時 8月10日(日)山の日①午前10時～11時、②午後1時30分～2時30分※ともに同じ内容
場所 本願清水イトヨの里
内容 イトヨの学習と観察、イトヨをモチーフにしたかべ飾り作り

申込方法 8月28日(金)までに電話で申し込む
県奥越健康福祉センター(☎66・2076)

就学義務猶予免除者などの中学校卒業程度認定試験

病気などやむを得ない事由によって義務教育を猶予または免除された人などに対して、中学校卒業程度の学力があるかどうかを認定するために国が行う試験です。合格者には高等学校の入学資格が与えられます。

試験日 10月22日(日)
出願期間 9月4日(日)まで
県高校教育課(☎0776・20・0568)

教室・講座

認知症について学んでみませんか?

認知症サポーターとは、認知症を正しく理解し、認知症の人や家族を温かく見守る応援者のことです。

地域、各団体、学校、職場などで養成講座を行う際に、講師を派遣します。

認知症について正しく理解してもらうために、認知症の基礎知識や認知症の人とどのように接したらよいかを、お話や寸劇でお伝えします。

講師 キャラバン・メイト(認知症サポーター養成講座の講師)

対象 小学生(2年生以下は保護者同伴)
定員 各10組(先着)
参加料 無料

申込方法 電話かイトヨの里に直接来館して申し込む
申込締切 8月2日(日)午後5時

本願清水イトヨの里(☎65・5104)

シンポジウム「まるっと大野かんがえよう」

住み慣れた地域で、ずっと暮らし続けるために、あなたは何ができますか? 地域の支え合いや助け合いについて理解を深め、自分のために、みんなのために、今何ができるかを一緒に考えてみませんか。

日時 8月22日(日)午後1時30分～4時(受付開始は午後1時)
場所 結とぴあ

内容 第1部 基調講演「助け合い 支え合いのある まちづくり」
第2部 パネルディスカッション「大野市での助け合い活動の広めるために」

※地域で助け合い活動の実践に取り組んでいる市民の発表
講師 (公)さわやか福祉財団会長 堀田力さん
定員 80人(先着)
参加料 無料

申込方法 社会福祉協議会に連絡する
申込締切 8月7日(日)
社会福祉協議会(☎65・8773)
健康長寿課(☎65・5046)

対象 5人以上のグループ
申込方法 開催希望日の1カ月前までに電話またはファクスで申し込む
健康長寿課(☎65・5046 FAX66・0294)

みんなでスポーツ「やさしいヨガ教室」

日程 8月21日(金)、27日(金)、9月3日(日)、10日(日)、24日(日)(全5回)
時間 午後7時～8時15分
場所 上庄公民館
講師 飛石めぐみさん
定員 15人(先着)
受講料 1000円(保険代込。みんスポクラブ会員は無料)

持ち物 ヨガマットまたはバスタオル、飲み物、汗拭きタオル
申込方法 受講料を添えて上庄公民館へ申し込む
申込締切 8月14日(日)
上庄公民館(☎64・1200)

SDGs目標 No.3.すべての人に健康と福祉を

お盆期間中の 休日急患診療所の診療について
受診の際は、保険証と各種医療費受給資格者証のほかに服用している薬の説明書やお薬手帳を持参してください。

◆8月15日(土)の診療
診療時間 午前9時30分～午後9時
診療科目 内科・外科

◆8月16日(日)の診療
診療時間 午前9時30分～午後9時
診療科目 内科・外科・小児科
休日急患診療所(☎65・8999)

お知らせ

8月は電気使用安全月間です



奥越営業所(☎65・5173)

ごみ処理施設「ビュークリーンおくえつ」からのお知らせ

◆ごみの祝日・第4日曜日受け入れ
日時 8月10日(日)山の日、23日(日)午前8時30分～正午、午後1時～4時30分
場所 ビュークリーンおくえつ

◆ビュークリーンおくえつの混雑状況がインターネットで確認できます

第4日曜日や祝日・年末年始には、ごみの持ち込み車両で混雑します。この混雑状況を常時確認できるようライブカメラを設置しました。大野・勝山地区広域行政事務組合ホームページから確認できます。
大野・勝山地区広域行政事務組合(☎66・6690)



募集

市営住宅などの入居者募集

募集物件	募集戸数	受付期間	問い合わせ先
高齢者向け賃貸住宅	15戸(1DK)、4戸(2DK)	随時	光明寺福祉会(☎65・7132)
市営住宅	3階1戸(2DK)	8月3日(日)～14日(金)	建築営繕課(☎64・4815)
優良賃貸住宅	1階1戸(2LDK)	随時	

※1 家賃は収入に応じて変動します
※2 それぞれ入居条件があります。詳しくは問い合わせください

悩みがあったら相談してね!

時間延長
土日受付

「子どもの人権110番」強化週間

法務省と全国人権擁護委員連合会では、「いじめ」や家庭内における児童虐待の事案など、子どもの人権問題をいち早くキャッチし解決に導くために、専用電話番号「子どもの人権110番」を設置し、電話相談を受け付けています。

相談時間は平日の午前8時30分から午後5時15分までですが、強化週間では時間を延長し、田日も相談を受け付けます。いじめ、体罰、虐待、悩みごと、心配ごと、疑問など1人で悩まず相談してください。

相談期間 8月28日(金)～9月3日(日)
相談時間 平日 午前8時30分～午後7時
田日 午前10時～午後5時
電話番号 0120・007・110 (通話料無料)
☎ 福井地方方法務局・福井県人権擁護委員連合会
(☎0776・22・5090)



集まれおおのっ子ひとり親家庭等学習支援事業

ひとり親家庭などの小中学生が参加できる学習会です。宿題で分からないところや、つまづいているところを習うことができます。

日時 1日(日)、8日(日)、22日(日)、29日(日)午前9時30分～11時30分※日程が変更になることもあります
場所 旧アドバンススクール(神明町1107番地)
その他 学習会に参加を希望する人は、福祉こども課まで申請書を提出してください。申請書は市ホームページからダウンロードするか福祉こども課まで取りに来てください。郵送でも受け付けています
☎ 福祉こども課 (☎64・5142) 大野市母子寡婦福祉連合会 (☎65・0360)



児童デイサービスセンターくれよん教室

児童デイサービスセンターでは、ことばや発達などが気掛かりな子どもの相談や療育を行っています。いつでも問い合わせしてください。

♥子どものことばや育ちの相談(要申込)
日時 随時開催 前9～後4
☎ 児童デイサービスセンター(結とびあ内☎65・8535)

☎ 教育総務課 (☎64・4827)、健康長寿課 (☎65・7333)



青少年悩みごと相談
(ヤングテレホン)

☎66・1006
奥越青少年愛護センター
(市役所内)

教育・いじめ
なんでも相談

☎0120・117415
または
☎66・7717
適応指導教室
(青少年教育センター)

子ども救急医療相談
(月～土は後7～翌前9、
日祝は前9～翌前9)

☎#8000(短縮ダイヤル)
または
☎0776・25・9955

大野市いじめメール相談 (市内小・中学生のためにいじめのメール相談です。身近な人に相談できない場合は、メールをしてください。)

✉ soudan@ace.ocn.ne.jp

ちっく・たっくの行事予定

ちっく・たっくは親子で参加できる子育て交流ひろばです。ショッピングモールVioで、定休日を除く毎日開いています。(前10～後6)
【定休日】5日(祝)・19日(祝)・Vio定休日 ☎66・3775

♪ママリフレッシュ講座～アロマで虫よけスプレー作り&ハンドマッサージ※要予約・限定6組
日時 3日(日)前10:30～11:30
場所 ちっく・たっく(Vio内)
講師 アロマセラピスト 辻小百合さん
参加料 500円
持ち物 タオル、水

♪子育て塾～マイスターによる身体測定と育児相談
※母子手帳を持参してください
※要予約
日時 18日(日)前10～11:30
場所 ちっく・たっく(Vio内)
内容 今月のお話「スキンケア あせも、とびひ、水いぼ」
講師 福井高等学校 衛生看護科 教員 藤井千代美さん

♪ハンドメイド～「汗取りパット・スタイ作り」※要予約・限定4組
日時 6日(日)前10:30～11:30
場所 ちっく・たっく(Vio内)
参加料 100円
持ち物 ハンドタオル



SDGs目標 No.3.すべての人に健康と福祉を

子育て支援センターの行事予定

子育て支援センターは、子育てをしているおうちの人なら、どなたでも利用できます。

令和2年度から、月2回 土曜日半日開きます。(第1・第3土曜日)※変更になる場合あり
☎ 地域子育て支援センター(結とびあ内) ☎65・7188 Eメール kosodate@city.fukui-ono.lg.jp

☆遊びの広場(たんぼぼ広場)
対象:乳幼児とその保護者

日時 毎週月～金前9～後4(1日(日)と15日(日)前9～正午)
場所 地域子育て支援センター(結とびあ内)
≪主な行事≫
【絵本】3日(日)前11～
【紙芝居】6日(日)前11～
【ふれあいヨガ】11日(日)後2～2:30※要申込
【紙芝居】13日(日)前11～
【はさみでちよきちよき】17日(日)前10～※モビールづくり(人数制限あり)

【ふれあいあそび】20日(日)前11～
【大型絵本】24日(日)前11～
【ミュージック・ケア】25日(日)前10:30～
【誕生会】27日(日)前11～※誕生児は要申込
【ベビーマッサージ】28日(日)前10:30～※対象2カ月～2歳まで10組の親子(要申込)
【絵本】31日(日)前11～

☆育児相談(電話・面接・メールで受け付けています)
日時 毎週月～金前9～後5(1日(日)と15日(日)前9～正午)
場所 地域子育て支援センター(結とびあ内)

◎行事が変更になる場合があります。最新の情報は、大野市のホームページで確認してください

保育所・認定こども園 開放日(未就園児)

☆公立保育所開放(ほのぼの広場)

日時 4日(日)、18日(日)前9:30～11
場所 公立保育所(あかね・荒島・阪谷・和泉)

☆民間保育所開放 ※見学前に保育所に要申込

いとよ保育園 毎週月(日)前9:30～11
26日(日)前9:30～11

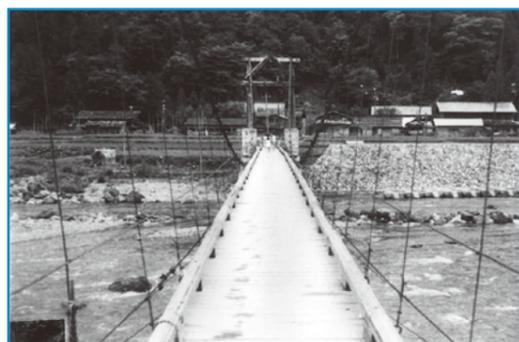
☆認定こども園開放

いなやまこども園 毎週月(日)前9:30～11
なないろ広場 今月はありません
いなほこども園 毎週月(日)前9:30～11
なないろ広場 3日(日)前10～11
※すきな遊び・子育て相談(保育教諭)
(1週間前までに要申込)

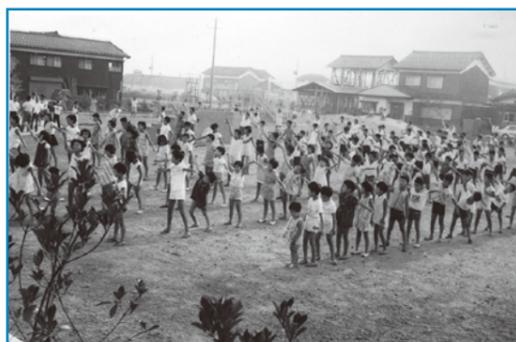
大野幼稚園 今月はありません
開成こども園 毎週月(日)前9:30～11
5日(日)前9:30～11
※水遊びをしましょう
上庄こども園 毎週(日)前9:30～11
ころころ広場 20日(日)前9:30～11
亀山こども園 毎週月(日)前9:30～11
かめさん広場 13日(日)前10～11
※劇をみましょう(要申込)
篠座こども園 毎週月(日)前9:30～11
子育て広場 7日(日)前10～※水遊び(要申込)
誓念寺こども園 毎週月(日)前9:30～11
なかよし広場 27日(日)前9:30～正午
誓念寺中野こども園 毎週(日)前9:30～11
なかよし広場 20日(日)前9:30～正午

◎祝日・休日の場合を除く。詳しい内容は、各園に問い合わせてください

ふるさと大野今昔物語



和泉地区・影路橋(昭和38年撮影)
九頭竜川に架かる影路橋と、影路集落の様子です。影路橋は木造のつり橋で、区民の日常生活に欠かせない貴重な存在でした。
(提供者：水谷光一さん)



ラジオ体操(昭和45年撮影)
春日三丁目で早朝に行われた、ラジオ体操の様子です。半袖半ズボン姿の子どもたちが整列して、元気に手足を動かしています。
(提供：大野公民館)

大野の歴史・文化・伝統を記録した写真などを収集保存しています。家庭に古い写真などを持っている人は、ぜひ連絡してください。皆さんの協力をお願いします。
☎ 生涯学習課 (☎65・5590)

職業訓練センター 各種講座案内

各講座の締切日以降のキャンセルは、受講料が掛かります ☎ 職業訓練センター (☎65・6840)

- ◆リーダーのためのコミュニケーション研修
容は同じ
講師 加藤裕美さん
定員 ①は先着10人
受講料 1500円
締切 ①8月13日 ②8月28日
日時 8月7日 午前8時30分～午後0時30分
講師 三浦なお子さん
受講料 3000円
締切 8月4日
- ◆介護現場に役立つアンガーマネジメント講座～怒りを手放しましょう～
上手に怒る、伝える、福祉現場で求められる感情コントロール。上司や同僚とうまく関わる方法、家族と仕事の両立、怒りの基礎知識と怒りのコントロールを身に付ける「アンガーマネジメント」について学びます。
日時 ①8月27日 午前10時～正午、②9月12日 午後1時30分～3時30分 ※①②とも内容は同じ
- ◆エクセル入門Office2019
エクセルを初めて使う人を対象に、表の作成、集計や平均を求める計算、グラフの作成などエクセルの基本操作を万遍なく学びます。
日時 9月1日～10月6日の ①(9月22日は休み) 全10回
時間 午前10時～正午
受講料 1万円
締切 8月18日
その他 テキスト代は2200円
- ◆日商簿記検定3級受験対策講座
すでに簿記検定の3級の出題範囲を学習した人向けの講座です。過去問題を中心に解いていくため、ポイントを押えて学習することができます。検定は大野商工会議所で11月15日回実施予定です。
日程 9月4日～11月13日の ①(10月30日は休み) 全10回
時間 午後6時30分～8時30分
講師 木村ゆかりさん
受講料 1万6000円
締切 8月21日
その他 テキスト代は1760円
- ◆エクセル関数テクニックOffice2019
エクセルの基本操作をマスターしている人を対象に、請求書、売上データ集計、顧客住所録、賃金計算書、社員情報の統計、出張旅費伝票の作成、実用的な関数の利用を学びます。
日程 9月5日～11月7日の ①(全10回)
時間 午後1時30分～3時30分
講師 中狭清次さん
受講料 1万円
締切 8月21日
その他 テキスト代は2530円

シニア世代のお仕事探しをサポート!

無料就職相談会 in おおの

～まだまだ働ける! そんな60代、70代の皆さんのお仕事探しをサポートします～

日時 8月20日 午前10時～午後3時 ※受け付けは午後2時30分まで
場所 結とびあ
内容 県シニア人材活躍支援センターの相談員が希望に合った仕事探しの相談に応じます
対象 おおむね55歳以上の人
申込方法 予約が必要です。問い合わせ先に電話で申し込んでください
☎ 県シニア人材活躍支援センター (☎0776・43・0881)
※受付時間は ①～② 午前9時～午後6時

若年層対象

就職に関するお悩み無料相談会

～就職のことに一人で悩んでいませんか? 専門の相談員が個別で相談に応じます～

日時 9月10日 午前正午～午後4時
場所 結とびあ
対象 就職のことで悩みを抱えている15～49歳の本人とその家族など
申込方法 予約するとスムーズに相談することができます。問い合わせ先に連絡してください
☎ ふくい若者サポートステーション(サポステふくい) (☎0776・21・0311)
電子メール info@fukui-wss.com
※受付時間は ①～② 午前9時～午後5時

読書のススメ



『いのちをいただく』
内田美智子 文
諸江和美 絵
佐藤剛史 監修
西日本新聞社

食事をする前に「いただきます」と言うのは、その食材の命を尊重する気持ちと、その食事が出来るまでに関わってくれた、全ての人の努力に対する感謝の気持ちを表すものです。この本では、精肉にかかる仕事をしている人や、お肉になる牛を育ててきた家族の思いを知ることができます。これまでの暮らしの中で、目の前にある料理を作ってくれた人に感謝して食べるという経験は多くの方がしていることでしょう。本作は、食と命のつながりまでを考えて尊重と感謝する機会を与えてくれます。読後の食事がより一層おいしいものになります。

みんなの図書館

- ◆新着図書◆
『ソフィア』
念じて進めば花は咲く(野村克也)
▼『2020』後新しい日本の話をしよう(河合雅司)▼おどろきダンゴムシ図鑑(奥山風太郎)▼運動習慣ゼロの人のための疲れない! 動けるカラダをつくるテク▼プラスチック・フリー生活(フランソワーズ・ブライク)▼ライオン
連のゆくえとむらじ屋(楓太(梶原う子)▼黙示(今野敏)▼ホーム(堂場瞬一)▼ヒポクラテスの試験(中山七里)▼あしたの華姫(島中恵)
- ◆児童書◆
『絵本』
うとんできたー(加藤休)▼おたすけ(こびと)▼おべんとう(ヨセ・ジユンジ)▼トリケラトプスのなんでもないいち(ち(鈴木まもる)▼プレストとセストリン(ポランドをいく)▼センダック(わはは)▼ほへのな(やすみ)▼タダサ(シ)



市民のページ



あなたも紙面に参加しませんか。希望する人は
秘書広報室まで ☎64・4825

環境をこころい推進協議会会長賞を受賞

開成中学校PTA



開成中学校PTAは、開成中学校に通う生徒の保護者(Parent)と教員(Teacher)で組織(Association)し、お互いに協力しながら活動しています。活動テーマは「学校へ行くことです」といっても、学校Ⅱ校舎ではなく、生徒が学ぶ全てのフィールドを学校と捉え、生徒とPTA会員のみなならず、卒業生や地元住民が一緒になって、地域全体で学校を盛り上げていくことを目指しています。

同PTAでは活動を計画的に行っていくため、各学年委員会を構成。さらに、各学年委員会に所属する委員を3つの常任委員会に分けています。その3つというのが、会員相互の親睦を深める「教養厚生委員会」、生徒の活動を支援する「生徒支援委員会」、広報紙の発行などをする「庶務広報委員会」です。それぞれの常任委員会が連携し、親子レクリエーション、研修会などさまざまなイベントの企画運営をはじめ、学校行事のお手伝いや、地域行事などへの参画を通じて、生徒の学校生活を陰ながら支えています。

10年前の平成22年から、壮大なプロジェクトに取り組んでいきます。それが「開成中学校 亀山千年夢校」。大野音頭の中でも「春は亀山〜自慢の桜〜」と歌われているように、春の風物詩としても知られていた亀山の桜。しかし、会員たちが子どもだった頃に比べると、花付きが悪いように感じています。そこで平成22年、中学校の環境美化に努めていた環境整備委員会現・庶務広報委員会を中心となり、亀山に桜の苗木を植樹することを計画。市民団体、お隣の桜守の会などの協力を得て、約50本の桜の苗木をPTAと生徒会の手によって植樹しました。桜の成長は子育てのよう

に手間暇が掛かることを知り、できるだけ長く世話をしながら、10年、20年後もその成長を見守っていこうと、毎年、苗木の保全や、新たな苗木の植樹を重ね、気付けば活動から10年が経過しました。この活動が認められて、本年度、環境ふくい推進協議会会長表彰を受賞。また、受賞で得た副賞を新型コロナウイルス感染症対策に役立てたいと、市に寄付しま

した。現PTA会長の上村千春さんは「コロナ禍で活動が制限されていますが、今年も亀山千年夢校に取り組みことにしています。PTA会員だけでなく、過去にこの活動に携わった卒業生たちが亀山へ植樹した苗木の成長ぶりを見に行ったりして気に掛けている様子を見ると、本当に尊厳取り組みだと感じています。こうして活動を高く評価していただき、受賞することができて本当に嬉しいです」と話してくれました。

広告募集中
(1ヵ月 1株1万円 / 2株2万円)
問い合わせ先
秘書広報室
(☎64・4825)

こんにちは

田君、お母さんの代わりに保護司をやりなさい。いいことだから」と誘ってくれたのです。そのことがきっかけで、保護司になりました。

一思い出に残っていることはありますか
以前、覚醒剤の使用で捕まった保護観察対象者を担当した時のことです。その彼の観察期間が終わり、月日が経ったある日の夜、彼が私の家を訪ねてきました。どうしたのかと聞くと、「先生ごめんなさい。また覚醒剤をやってしまいました」と自白します。身よりのない彼は誰にも言えず、私を頼ってきたのです。彼と一緒に警察署に行き、もちろん自首させましたが、更生を信じて関わった人が、再び罪を犯すというのは、本当にショックなことでした。

その彼が服役する際、私のところに来て「罪を償い、必ず先生のところに取りに来ます」と仕事道具を預けていきました。3年ほどが経ち、出所した彼が、菓子箱を持って私の家に道具を取りに来たときは、本当に嬉しかったです。それから7年ほど経ちますが、今ではちゃんと社会復帰し、一生懸命仕事をしているとうかがっています。

一今後の抱負を教えてください
自分たちが住むこの福井県、そして大野市から犯罪がなくなってほしいのはもちろんですが、そのために、保護司会だけではなく、関係機関や地域の皆さんと一緒に考え、行動していく必要があります。

整備される新幹線や中部縦貫自動車道で都市との距離が近くなり、住みやすくなる一方で犯罪が増加してしまう可能性もあります。だからこそ、この住みよい福井県、そして大野市を、地域全体で手を取り合うことで「素敵なるふるさと」として、子や孫に残していけるのではないかと思います。保護司の活動がその一助になれば幸いです。

福井県保護司会連合会会長に就任

保護司活動への理解を広め、素敵なるふるさとを後世に



福田 洋一郎さん (泉町・69歳)

犯罪をした人や非行のある少年の立ち直りを地域で支えるボランティア「保護司」として活動する福田洋一郎さん。平成14年5月に保護司として委嘱されて以降、18年間活動を続け、平成25年度からは大野地区保護司会の会長を務めています。さらに、今年の6月には福井県保護司会連合会の会長に就任。大野地区から初めてとなる大役を任されることになりました。そんな福田さんにこれまでの活動や今後の抱負などを聞きました。

一保護司はどのような活動をしていますか
法務大臣から委嘱を受けた非常勤の国家公務員と位置付けられていますが、実質はボランティアです。現在、市内には22人の保護司がいます。

主に、法務省の専門職員である保護観察官と連携して、犯罪を起こした人や非行少年らに対して、定期的な面談や相談に応じながら社会復帰を目指すお手伝いをしています。また、今年で70回目を迎えた「社会を明るくする運動」を毎年7月に展開し、犯罪を予防するための啓発活動も行っています。

一保護司を始めたきっかけを教えてください
もともと私の母が保護司をしていたのですが、父の看病のため平成14年ごろ、保護司をやめることになりました。それを知った私の中学校時代の担任で保護司をしていた恩師が、私の職場までわざわざ来てくださり「福

広告

受賞報告に来ていただきました



◀ 全国市町村教育委員会連合会表彰・県市町教育委員会連絡協議会表彰を受賞した元教育委員の清水美那子さん(写真中央)。(6月17日訪問)



◀ 北陸農政局多面的機能発揮促進事業優良活動表彰を受賞した松丸中山間地域振興協議会の川端代表(写真左)と多田松丸区長(写真中央)。(7月7日訪問)



コロナに負けないで！ 飲食店の味で子どもたちに元気を

6月20日、大野ロータリークラブが児童養護施設「偕生慈童苑」を訪問。施設にいる子どもたちのために、夕食としてカツ丼やおでん計31食分を無償提供しました。

同施設と大野ロータリークラブでは、新型コロナウイルス感染症の影響で外出が制限され、飲食店での食事ができなかったことに注目。子どもたちにぜひ、飲食店の味を楽しんでもらいたいと、市内飲食店のカツ丼を贈ることにしました。同クラブの朝日正幸会長は「願掛けではないけれども、カツ丼を食べてコロナに勝つという気持ちになってほしい」と話してくれました。

なお、同クラブでは27日にもパンを提供したほか、市内ひとり親家庭にも同様の食事を提供。また、市内県立高校2校に涼感マスク1000枚を贈りました。

国際ソロプチミスト福井から 児童図書が寄贈されました

6月26日、働く女性の奉仕団体、国際ソロプチミスト福井から、児童書が寄贈されました。梅田洋子会長は「当初は5年間の活動でしたが、事業の継続をお認めいただき、今年も図書を贈ることができた。とても嬉しい」と話し、石山市長に目録を手渡しました。なお、同会では、平成27年度から嶺北7市の図書館に毎年図書を寄贈しており、今回で6回目の寄贈となります。



水がきれいになる仕組みを勉強したよ！ 市内児童が下水処理センターを見学

6月25日、市の下水処理センターを有終東小学校4年生の児童らが見学に訪れました。市では、各小学校とともに、社会科の授業の一環として4年生を対象に、下水道の仕組みや重要性を知ってもらうための施設見学を行っています。

見学に訪れた同校の勝矢悠真さんは「初めて見たものが多くてビックリした。微生物が水をきれいに行っているのはすごいなあと思った」と話してくれました。

幻想的なヒメボタルの光 いつまでも残していきたい“大野の光景”

7月8日、アマチュアカメラマンとして風景写真を撮り続けている佐々木修さん(本町)が、市内の森林でヒメボタルが飛び交う幻想的な光景を捉えました。

ヒメボタルの体長は、6～8mmと、川辺に生息するゲンジボタルに比べて小さいのが特徴。佐々木さんは「ヒメボタルがこれほど生息しているのは自然が豊かな証拠。荒らしてはいけない貴重な場所」と話します。

ヒメボタルは、自然環境がとても豊かな場所にしか生息しておらず、県内でも確認できる場所は極めて少ないとされています。ボタルの優しい光は、この豊かな自然をいつまでも残してほしいと、私たちにメッセージを送っているかのように感じさせてくれます。



小山地区「もぐもぐランチ」が活動を再開 手作り弁当で地区内外の家族を笑顔に！

7月11日、食を通じて幅広い世代が会食しながら交流する小山地区の「もぐもぐランチ」が、手作り弁当の販売を行いました。

本来の「もぐもぐランチ」は、主に地区住民を対象に、子どもから高齢者までが談笑しながら会食し交流を楽しむもので、昨年の7月からスタート。同地区の40～70代の女性8人で作る「グループほかほか」が企画・運営し、毎月第2土曜日に小山公民館で開催しています。

新型コロナウイルス感染症の影響で、3～5月は活動を休止していましたが、ドライブスルー形式により手作り弁当の販売することとし、6月から活動を再開。2回目となった7月11日の販売では、販売開始5分で50食を完売するなど大盛況でした。代表の前田啓子さんは、「反響が大きく本当に嬉しい。今後も続けていきたい」と話してくれました。

お世話になった皆さんへ 市内小学生が感謝の気持ちを手紙に

市内の全小学校3～6年生の児童が、日頃の感謝の気持ちを伝えようと手紙作りに挑戦しました。

この取り組みは、日本郵政㈱の手紙振興支援事業「サンキューかもめ」の一環。新型コロナウイルスの影響で休校だった期間、お世話になった家族や先生、地域の人への感謝の気持ちを手紙にし、郵送で届けるという企画です。手紙の楽しみや喜びを体験してもらおうと、市内小学校と大野郵便局が協力して取り組みました。

7月13日、富田小学校で手紙の引受式が行われ、市内全校を代表して同校6年生の友安芽生さん、堂前愛莉さん、中兼丈翔さんが大野郵便局の立野局長に手紙を手渡しました。受け取った手紙は翌日から、郵便局員の手によって各家庭に配られました。

なお、本事業には、取り組みに賛同した市内の事業所や団体が協力しています。



60th anniversary



JR越美北線



JR越美北線は今年の12月15日で還暦を迎えます。本連載では越美北線のおゆみを振り返ります。

越美北線開業 60周年記念

第6回 国鉄からJRへ

♪線路は続けよ
いつまでも

●JR西日本の誕生

昭和62年4月に日本国有鉄道(国鉄)が分割民営化され、越美北線は西日本旅客鉄道株式会社(JR西日本)が継承しました。

一方、越美線の全線開通を目指し運動を展開していた国鉄越美線全通対策同盟会は、国鉄改革により全線開通の達成が極めて困難になったとの結論に至り、同年3月末で解散となりました。

●管内初の鉄道部を設置

ローカル線の活性化や地域に密着した鉄道づくりに取り組むため、JR西日本に鉄道部制が導入され、平成2年6月には越前大野鉄道部が設置されました。これは、JR西日本金沢支社管内で初めてのことでした。また、この頃から車掌が乗車しない、運転士1人によるワンマン運転が開始されました。

●SLや快速列車を運行

平成3年7月には、観光キャンペーンとしてSL「奥越メルヘン号」が運行されました。煙を吐きながら走るその姿は、大勢の沿線住民や鉄道ファンを楽しませました。

また、昭和55年10月から平成9年1月までは、ゴールデンウィークといった繁忙期や週末などに臨時快速列車「おくえつ号」が、平成4年から13年までは、福井方面へ通勤する人たちの利便性を図るための快速列車が運行されました。



平成4年ごろの越美北線

市民のうごき

令和2年7月1日現在(前月比)

世帯数	1万1764世帯 (-7世帯)
人口	3万2529人 (-40人)
〈男〉	1万5552人 (-20人)
〈女〉	1万6977人 (-20人)

◆6月中の内訳

転入	19人	出生	21人
転出	52人	死亡	28人

今月のスナップ



夏の風物詩
坂谷のひまわり

編集後記

日本各地に甚大な被害をもたらした7月の集中豪雨。「令和2年7月豪雨」と名付けられ「特定非常災害」にも指定されました。

長く雨が続いた梅雨の晴れ間、外に目を向けると、もう自然豊かな夏の風景が広がっていました。本市での被害が少なかつたことに感謝すると同時に、被災地の1日も早い復興を願っています。



盆踊り・数入り(正月とお盆に実家に帰る)八月ならではのイベントであり風物詩だが、コロナウィルス禍で自粛や中止

止▼大野よいとこ見せたいところ・メロディにのって「お久しぶり卒業以来やね。あの子どもどうしてる」などなどの会話も聞かれない▼盆祭りの由来は、梵語のウランバナから盂蘭盆という農耕儀礼の仏教思想。この行事は、六百六十八年七月十五日(陰暦)に推古天皇が朝廷で僧尼を集めての斎食齋会が最初▼盆踊りは、祖先神を招き、作物の実りを祈願し、ねぎらう為に食べて踊った。男女の心意気を盛り上げる踊りは、人と人とを結ぶ絆の呪術(まじない)だという▼映画やテレビのない時代には、民衆の最大の娯楽が盆踊りだった。踊りは人間の本能の一つで、小さな共同体の連帯感を確認しあう「結」の手段でもある。ぐるぐる回る輪踊りは、形が崩れてもまたすぐに結ばれ輪になる▼夏休み中の各地区の行事や、数入り同窓会などで踊る大野音頭の手拍子足拍子も三密とかで見られない。人と人との結びつきや交流を遠ざけている感じ▼コロナウィルス禍に負けないために大野の心の糧である「結と絆」は、着実に持ち続けたい。一度に二つのことは出来ないたとえに「盆を載せて天を望む」とあるが。

(H・Y)